

令和6年第6回（6月）山陽小野田市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和6年6月27日（木曜日） 14時00分 開会

2 場 所 山陽小野田市役所 第2別館 会議室2

3 出席委員 職務代理者 竹田佳枝 員員 中村眞也
委員 河村芳高 員員 末永育恵

4 欠席委員 0人

5 委員及び傍聴人を除くほか、会議に出席した者の氏名

教育部長	藤山雅之	教育次長兼教育総務課長	矢野徹
学校教育課長	山本敦士	埴生幼稚園長	福間久美子
学校給食センター所長	吉村匡史	社会教育課長	山本修一
中央図書館長兼厚狭図書館長	山本安彦	歴史民俗資料館長	若山さやか
小学校長会長	下瀬昌巳	中学校長会長	安田尚弘
書記	野原嵩恵		

6 傍聴人 0人

7 議事日程

- (1) 開会
- (2) 会議録署名委員の指名
- (3) 報告
- (4) 休憩
- (5) 議事
 - ① 議案第18号 山陽小野田市社会教育委員の委嘱について (社会教育課)
- (6) その他
 - ① 県費負担教職員の人事について (学校教育課)
 - ② 市職員の人事について (教育総務課)
 - ③ その他
- (7) 閉会

○矢野教育次長兼教育総務課長

みなさんこんにちは。会議に先立ちまして、本日の会議についてご説明させていただきたいと思います。本日は教育長が不在となっております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項において「教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときには、あらかじめその指名する委員がその職務を行う。」と規定されております。これに基づきまして本日の会議は教育長職務代理者に主催していただくことになります。砂川功前教育長職務代理者が5月30日をもって任期満了により退任されましたので、その後任といたしまして、竹田佳枝委員を令和6年5月31日付で教育長職務代理者に指名しておりますので、ご報告をさせていただきます。

次に教育委員の任命についてご説明を申し上げます。今年3月の定例市議会において議会の同意を受けまして、5月31日付で河村芳高様が新たに教育委員として、市長から任命をされたところでございます。任命期間は令和6年5月31日から令和10年5月30日までの4年間となります。

それでは河村先生、ご挨拶をお願いします。

○河村委員

令和6年6月から教育委員に任命いただきました、河村です。砂川先生の後任ということで、医師も入ってほしいという意向がありましたので受けることにいたしました。右も左もわかりませんので、みなさんに教えて頂こうという姿勢でありますので、よろしくお願ひいたします。

○矢野教育次長兼教育総務課長

はい。ありがとうございます。今後とも、よろしくお願ひいたします。

それでは、ここからは竹田教育長職務代理者に会議の進行をお願いしたいと思います。どうぞ、よろしくお願ひいたします。

開 会

○竹田職務代理者

それでは定刻になりましたので、山陽小野田市教育委員会会議規則による6月の定例教育委員会会議を開催いたします。

本日は委員全員出席しておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。

会議録署名委員の指名

○竹田職務代理者

会議録署名委員の指名をいたします。末永委員、中村委員よろしくお願ひいたします。

会議非公開の決定

○竹田職務代理者

本日の議事日程の中の「6. その他」の「県費負担教職員の人事について」及び「市職員の人事について」は、特定の個人に対する審議であり、公開することにより、職員との信頼関係が損なわれると認められるとともに、人事の適正な執行に支障が生ずると認められるため、非公開にしたいと思います。これに賛成される方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

ありがとうございます。

賛成多数と認めます。それではレジュメに沿って進めます。

各課・館業務の報告

○竹田職務代理者

報告事項に入ります。まず各課からの報告をお願いいたします。

藤山教育部長、お願ひいたします。

○藤山教育部長

私からは3点ほど、ご報告いたします。

1つ目は、埴生小学校児童に提供した給食の異物混入の件についてです。後ほど学校給食センター所長から報告いたしますが、このような事態を引き起こしましたことについて、児童、保護者の皆様に深くお詫び申し上げます。教育委員会としましては非常に深刻な事態と考えており、議会にも報告したところです。今後こういったことが起きないよう安心安全な給食を提供してまいります。

2つ目は、6月議会の一般質問についてです。6月議会では3日間で議員11人が登壇され、このうち教育委員会には4人の議員から質問がありました。

1人目は藤岡議員から、児童・生徒への地震防災上必要な教育の推進について問われました。これにつきましては、各学校において、地震等の災害を想定したシェイクアウト訓練や避難訓練を実施するとともに、実際に発生した際の安全な行動方法等について指導していることなどを答弁いたしました。

2人目は前田議員から、学校施設の安全対策について問われました。これにつきましては、校舎等の学校施設をできる限り長く使い続けるために、長寿命化改修だけでなく、適切な維持管理を行っていくことなどを答弁いたしました。

また、糸根公園周辺の文化財を知ってもらい活用していくための取組については、「糸根の松原」、「赤兼山」、「和泉式部の墓」を、今後ふるさと文化遺産を登録していく中で紹介し、市民の皆さんに限らず、訪れる方にもその魅力が届けられるように、情報発信していくことを答弁いたしました。

3人目は吉永議員から、学校の給食残渣等の飼料化について問われました。これにつきましては、検討してまいりましたが、事業実施には至っておらず、引き続き残食の少ない献立や野菜の切り方等、工夫を凝らして、給食の残渣軽減に努めていくことを答弁いたしました。また、昨年の給食でとんかつを提供できなかったことを受けて、衛生管理・調理作業マニュアルの変更を行ったかについては、マニュアルに記載しても、状況によっては対応を変えることもあることから、変更は行わず調理員が意識して調理員同士で確認していくことを、そして、マニュアルの公開については保護者にとって有

益であることから今後実施していくことを答弁いたしました。

また、他市の例に倣い、市民教養講座を開催できないかについては、現在、各地域交流センターにおいて、市民の教養を高めるとともに、地域課題に対応した様々な講座を開催しており、各界で活躍されている著名な講師を招いた市民教養講座を開催する予定はないことを答弁いたしました。

4人目は伊場議員から、本市の愛国心を育む教育として、日本の成り立ちや大和言葉、天皇陛下に対する理解と尊重について、どのような教育がなされているかを問われました。これにつきましては、学習指導要領に則って実施されていることを答弁いたしました。

また、本市の郷土愛を育む教育の取組については、コミュニティ・スクールにおいて、学校づくり、地域づくりの両視点から、地域ぐるみで子どもたちの学びを支える取組を推進しており、例えば地域貢献の視点では、子どもたちが地域のお祭りや文化祭などの催しに運営側の一員として参加し、地域を愛する心を育む取組を推進していることなどを答弁いたしました。また、児童生徒の自己肯定感を高めるために何が必要かについては、児童生徒の活動をとおして、互いを認め、尊重する経験や自己決定のプロセスに参加する機会を提供していることなどを答弁いたしました。

また、本市独自に愛国心を育むカリキュラムを策定し、実行する必要があるのではないかについては、コミュニティ・スクールの仕組を核として学校・地域連携カリキュラムの充実を図ることで、子どもたちに郷土を愛する心が育っていくと考えており、学校・地域協働活動を力強く推進していくと答弁いたしました。

最後に、3つ目は中学生海外派遣事業についてです。今年度は7月31日から8月11日までの12日間、市内の中学生8名と引率者2名が友好都市であるオーストラリアのモートンベイ市に派遣されます。この度私が引率者として関わることになりました。派遣される子ども達をしっかりとサポートしてまいります。

私の方からの報告は、以上でございます。

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関しまして、ご意見ご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、矢野教育次長兼教育総務課長、よろしくお願ひします。

○矢野教育次長兼教育総務課長

はい。私のほうからは2件、ご報告させていただきます。

まずは寄附についてです。寄附採納は3件ほどございますが、資料をご覧いただけたらと思います。寄附申込者について、出合小創立150周年事業実行委員会様から出合小学校に教室のカーテン一式をご寄附いただいております。それから公益社団法人厚狭法人会様から学校図書ということで、ご寄附をいただいております。それから中央図書館フェスティバル実行委員会様からエプロンシアター・大型絵本・他、ご寄附をいただいております。

もう1件が、6月24日までに教育委員会が共催又は後援をする行事等の一覧でございます。こちらにつきましては一覧表、裏表になりますが、お配りしておりますのでご確認をお願いいたします。

教育総務課からは以上でございます。

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関しまして、ご意見ご質問等ございませんか。よろしいでしょうか。

それでは次にまいります。山本学校教育課長、よろしくお願ひいたします。

○山本学校教育課長

はい。学校教育課からご報告します。

まず、本市の特徴として挙げられる地域と連携した教育の推進です。本市には、学校支援を目的とした地域教育協議会が設置されていることから各校においては、学校・家庭・地域が一体となった教育が推進されています。高泊小学校では、1年生と6年生の児童による茶摘みが行われました。今年度は保護者も参加し、大人にとっても学びの機会となりました。埴生小中学校では、隣接する学習農園で田植えが、厚陽小中学校では、「学ぼ～よ」と題して大人と子どもが一緒に学びました。有帆地区で行われたホタルまつりには、有帆小の児童や高千帆中学校の吹奏楽部が出演をしました。本山小学校と赤崎小学校は「アサギマダラおいでませ大作戦」と題して、5年生が合同で竜王山中腹に「サワヒヨドリ」などの苗を植えました。また須恵小学校では、25年前から行われている読み聞かせボランティアの活動が6月16日、KRY山口放送の「はつらつ山口っ子」で放送されました。再放送は、7月21日です。児童・生徒は、このような活動を通して地域の良さに触れ、地域を愛する気持ちが高まるとともに、自己有用感や自己効力感を感じ、更に地域に貢献したいとの気持ちを高めているところです。

次に、中学生による本議会の傍聴についてご報告します。6月18日（火）、小野田中学校と竜王中学校の生徒代表それぞれ10名が議場で傍聴しました。代表以外の中学生3年生は、各校にてオンラインにより視聴しております。傍聴は、宮本議員の「人口減少社会における活力のあるまちづくりについて」の質問であり、自分たちが住んでいるまちづくりを学ぶ良い機会となると同時に、市議会の役割について実感する良い機会となりました。8月5日には、中学生市議会が開催される予定となっており、各中学校の代表者が登壇し、中学生の視点でまちづくりについて議論することとなっております。

最後に、藤山部長からのご報告もありましたが、中学生海外派遣事業についてです。本年度も8名が派遣されることとなっております。昨年度の参加者の中には、この事業をきっかけに将来の夢や目標が明確になり、その実現のために進学校を見直した生徒を見るなど大変意義深い事業となっています。今年度も、学びを深めてくれることを期待しているところです。

以上で、学校教育課からの報告を終わります。

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関して、ご意見ご質問はございませんでしょうか。

私から一つよろしいですか。

○山本学校教育課長

はい。

○竹田職務代理者

今の中学生の議会の傍聴もそうなのですが、私も地域RMOの会議に出席させていただいて、最近地域の方々も中学生にお手伝いだけではなく、企画から参加してもらえるような方法がとれるといいなど仰っています。ですから、これからどんどん自主的な子ども達の参加が、色々なところでみられるような地域づくりが進んでいるなと感じていますので、これから期待したいと思います。工業高校の運営協議会も参加させていただいて、工業高校も生徒さんの手伝いだけではなく、何か参画できるような形がないだろうか、ということも模索されているようでしたので、今後に期待ができるかなと思っています。

○山本学校教育課長

はい。ありがとうございます。

○中村委員

はい。

○竹田職務代理者

はい。中村委員。

○中村委員

はい。今、竹田職務代理者から発言があったのですが、埴生の地域運営組織検討会の方々が、他の地域に研修に行きました。その時、中学生2名が自ら手を挙げて研修会に参加されていました。ご存じでしたか。

○山本学校教育課長

知りませんでした。

○中村委員

我々も、中学生がどのような思いで自ら行くと決めたのか間接的に動機を聞いてみたのですが、まず1名の生徒は「私は地域のことに対して、地域がどのようになっていくか、どのようにしなければならないか、興味があります。」そのような動機に基づいて研修会に出席していました。私は、研修会に参加していないのですが、中学生に先を越されたなと思って・・。そのような生徒もいます。

以上になります。

○竹田職務代理者

その他ございませんか。

○河村委員

はい。

○竹田職務代理者

はい。河村委員

○河村委員

はい。中学生の海外派遣の件ですが、今年は中学生が8名ですよね。

○山本学校教育課長

はい。

○河村委員

それは、どのような条件で選抜されたのでしょうか。

○山本学校教育課長

はい。所管課は市民活動推進課となっていまして、各中学校に3月末に募集要項をお送りしています。4月に校内で面接を行っていただいた上で、応募があったすべての生徒を市の職員で面接を行っています。その中で、なぜ行きたいのか、向こうに行って何を学んで来たいのか。学んだことを持ち帰ってきて他の子達にどのように伝えるのかという視点で面接を行っております。今年度も非常に目的意識の高い子ども達ばかりで選考に随分悩みました。

○河村委員

随分応募者が多かったですね。

○山本学校教育課長

そうですね。応募者は多かったです。トータルで20名程度でした。

○河村委員

その後、行かれなかった生徒達にも経験をフィードバックしないといけないと思うのですが、その後は何か報告会などあるのですか。

○山本学校教育課長

はい。あります。帰ってきて9月下旬か10月の上旬に市役所で8名の報告を受けることになりますし、学校によっては、文化祭等を活用して生徒に学んだことを発表する機会を設けられています。

○河村委員

素晴らしいことだと思うので、継続していただきたいと思います。

○山本学校教育課長

はい。ありがとうございます。

○竹田職務代理者

それでは福間埴生幼稚園長、よろしくお願ひいたします。

○福間埴生幼稚園長

はい。埴生幼稚園です。園の様子と取組について報告いたします。

4月の後半から各クラス、カタツムリやカブトムシの幼虫、カナヘビといった小動物を飼育しています。それらの小動物が5月の中旬から卵を産み、カタツムリは赤ちゃんが産まれています。カナヘビの卵は職員一同初めて見るので、飼育方法を子どもと一緒に図鑑で調べながら育てています。今赤ちゃんが産まれることを、とても楽しみに待っています。また毎朝、給食職員から野菜の切れ端をもらい飼育ケースに入れたり、霧吹きで水をかけたりとお世話をしています。命の尊さ、大切さを教えていたらと思っています。最近、カニとおたまじやくしが仲間入りしています。

次に、6月3日に年長児3名が地域の方の田んぼで、田植え体験を行いました。苗を4、5本取つて植えるなど田植えの仕方を教えていただき、3人とも田んぼに入ることは抵抗なく、自分たちで取つて植えてリズムをとりながらまた、泥んこになりながら頑張っていました。

最後に、6月14日に行われた給食試食会・講演会についてお話しします。参観日を行つてからの給食試食会で、保護者の方には子どもと一緒に給食を食べていただきました。給食終了後に保護者の方は講演会を行い、栄養士から給食を準備するときの注意点や食材の切り方の工夫、減塩に気を付けていることなどパワーポイントを使って話がありました。話が終わった後に、保護者の方から沢山の質問があり、栄養士が丁寧に対応をしていました。保護者のみなさんが、食育について関心があることがうかがえました。後日、連絡帳やアンケートに「日頃の子ども達の様子が見られて楽しかった。」「減塩の大切さがわかった。」「家でも気をつけたい。」など、保護者の方が楽しんで参加されたことがわかりました。

以上です。

○竹田職務代理者

はい。ありがとうございます。ただいまの報告に関して、ご意見ご質問はございませんか。

○中村委員

はい。

○竹田職務代理者

はい。中村委員。

○中村委員

はい。埴生幼稚園に訪問させていただいた時に、昆虫の種類は覚えていないですが、後ろの棚にある昆虫のケースで育てているのですよね。カナヘビの誕生を子ども達は先生に報告するのですか。

○福間埴生幼稚園長

園庭で見つけたカナヘビと、給食職員が見つけたカナヘビを飼っていたら卵が産まれたので、その卵をどう育てたらいいかわからなかつたので、置いている状態です。子どもと一緒にいつ産まれてくるかな、大丈夫かなと思いながらみんなで育てています。カナヘビは子ども達が朝来たら、ペットのように手に取って遊んでいます。

○中村委員

幼稚園の図書棚に昆虫の資料がありますよね。子ども達が資料を開いて調べているのを観察しているのだけど、生き物を育てる体験というのは非常に大事なことだと思いました。よろしくお願ひします。

○福間埴生幼稚園長

はい。

○竹田職務代理者

はい。その他ございませんか。私たちがまた訪問させていただく時までに、映像で記録を残していくだけてはいるとありがたいなと思いました。よろしくお願ひいたします。

それでは吉村学校給食センター長、よろしくお願ひします。

○吉村学校給食センター長

学校給食センターから2点ほどご報告いたします。

先程部長からもご報告がありましたように、給食への異物混入がありましたので、その対応についてご説明いたします。今、お配りしております資料の中に記者発表した資料を入れておりますので、内容についてはこちらの方を見ながらお聞きいただければと思います。給食の異物混入については、令和6年6月12日（水）学校給食への異物の確認がされております。異物は、小学校2年生児童が喫食していました「トマトペンネ」の中に長さ1センチ・幅5ミリの金属片が見つかりました。児童は噛んで口に入れたとき気づきましたので、けが等健康被害は確認されておりません。埴生小中学校では、児童が気づいてから安全を第一に考え、給食の提供を中止されました。同じ釜で調理されて配食されました学校につきましては、喫食の中止を指示しまして外接の学校からは異物混入の報告はございませんでした。事件後、原因調査をしたところ調理場内で使用しているスライサーの短冊切りの刃の一部が使用中に欠けて、材料に付着し、その後の異物混入確認等でも発見できずに混入したことがわかりました。事件発生後、調理場で使用しているすべての機器を点検し、異物確認の確認徹底をするように指示しております。また、6月21日に携わった者から聞き取り調査を行い、調査内容をもとに再発防止のため、今後マニュアルも機器の取扱いについて再度検討しているところでございます。このようなことが二度と起こらないよう安全・安心な給食の提供に努めて参りたいと思っております。

もう1点は、施設見学についてです。6月7日、厚狭小学校3年生95人が参加されました。6月12日、民生委員3区の方27人が施設見学と試食会をされました。6月14日、出合小学校44人が施設見学をされております。

給食センターからの報告は以上です。

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関して、ご意見ご質問はございませんか。

○末永委員

はい。

○竹田職務代理者

はい。末永委員。

○末永委員

はい。異物混入についてですが、今ご報告で、同じ釜で作ったトマトペッソを提供している学校は、喫食するのをすべて中止したのですか。その学校というのは何校ぐらいあるのか、お聞きしてもよろしいでしょうか。

○吉村学校給食センター長

はい。今回、埴生小学校に提供している釜は、厚狭小学校・出合小学校・埴生小学校へ渡る釜で使っている第1釜目の釜になります。

○末永委員

もう一つ、それは毎日温食を作る際に、だいたい学校で釜を分けられているのですか。そういうた決まりがあるのでしょうか。

○吉村学校給食センター長

はい。若干の差はあるのですが、給食センターには10釜あります。小学生用の釜、中学生用の釜、別に分けておりますので一釜目は基本的には先ほど言いました厚狭小学校・出合小学校・埴生小学校、同じルートで運べる釜での調理をしております。

○末永委員

はい。ありがとうございました。

○竹田職務代理者

その他ございませんか。

○河村委員

はい。いいですか。

○竹田職務代理者

はい。河村委員

○河村委員

給食センターが出来て何年ですか。

○吉村学校給食センター長

今年の9月から7年目になります。

○河村委員

スライサーの耐用年数はどうなのがと思いますが、私の印象はスライサーの短冊切りの刃に欠陥があったのではないかと。6、7年で欠けるのはおかしな話で。耐用年数と、そのメーカーは何か言っていましたか。

○吉村学校給食センター長

スライサーの刃については、毎学期ごとにメーカーとともに検査をしておりまして、今回も3月に検査したものでした。メーカーからの話によりますと、人参が硬くて今回刃が欠けたのではないかと言っておりました。人参ですが、みなさまが食べられる家庭用の人参は、柔らかくて小さいLサイズですが、給食センターでは3Lや2Lの大きめの人参を使って調理します。どうしても硬い人参があった場合にはスライサーに影響することがあります。今回のように欠けたことは今までにはなかった案件です。

○河村委員

メーカーからは、何年に1回スライサーの交換をしなければならないというような決まりみたいな

ものはないのでしょうか。

○吉村学校給食センター長

はい。確認して必要であれば取り替えるようにしています。

○河村委員

例えば、何も事故がなくても、数年に1回は機械を変えないといけないと思うのですが、耐用年数は決められているのですか。

○吉村学校給食センター長

耐用年数はないです。ただ細かい話をメーカーとしたときには、切るもの、切る時間はものによって違うので、スライサーがどれだけ使ってどうなのかというのは、それぞれの刃によって違うため、やはり確認しながら問題のあるものはその都度替えていきます。

○河村委員

はい。わかりました。

○竹田職務代理者

他にございませんか。よろしいですか。本当にご心痛だったと思いますけど、今後ともよろしくお願ひいたします。

それでは山本社会教育課長、よろしくお願ひします。

○山本社会教育課長

はい。社会教育課から、2点ほどご報告いたします。

1つ目は、放課後子ども教室についてです。放課後子ども教室とは、放課後や休日における子ども達の居場所づくりを進めるため、ものづくりや伝統行事など異年齢の環境のもと行うものです。山陽地域の各地域、厚狭小学校・出合小学校・厚陽小学校・埴生小学校区におきまして、4月からコーディネーターや安全管理委員の皆様に準備を進めていただいておりましたが、この6月から今年度の活動が始まっております。今月は、レクリエーションや卓球などの運動や、さつまいもの種植えなど、新しい仲間との交流を図るための催しが行われました。これから来年2月までの間、回数にして15回各地域で開催される予定となっております。

2つ目は、花いっぱい運動についてです。秋に向けた花壇づくりを進めるため、6月12日に厚陽地域交流センター、6月18日にまつば園で、市内62の団体・個人の方にサルビアとマリーゴールドの苗を配布いたしました。厚陽地域交流センターでは、緑と花の推進協議会をはじめとする地域の各団体の方々、また厚陽中学校の生徒の皆様、さらに今回は地域外ではございますが、高千帆校区女性会の方にもご協力いただきまして、苗の配布を行いました。またこの日は併せて、昨年中学生議会で小野田中学校から提案がございました、コスモスの苗の配布も行っております。種まきから育てた地域の方々の想いがこもった苗の配布ができましたので、この夏順調に苗が成長し秋頃、市内の花壇に綺麗な花が咲くことを期待しております。

報告は以上でございます。

○竹田職務代理者

はい。ただいまのご報告に関して、ご意見ご質問はございませんか。よろしいですか。

それでは山本市立図書館長、よろしくお願ひいたします。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

はい。図書館からご報告申し上げます。「市立図書館関係資料」をご覧いただけたらと思います。

中央図書館《5月・6月行事報告》についてですが6月15日、今年9月に図書館100歳というこ

とで「図書館100歳！実行委員会」を立ち上げました。そして23日、毎年行っている「図書館フェスティバル実行委員会」第1回目を開催いたしました。今年は12月1日がフェスティバル開催日の予定で動いております。そして《6月・7月行事予定》ですが、7月21日「フルートとピアノのサマーコンサート」100周年記念行事として開催いたします。7月27日（土）「隨筆カフェスペシャル」も100周年の記念行事として開催いたします。【資料展示】については6月7日から現在開催中ですが、今月のトピックスは「投資の話」というテーマで「新NISA」と「iDeCo」の関連資料を展示させていただいています。来館者の方々もとても関心があるのか、本を手に取って借りて行かれている状況でございます。

厚狭図書館については、《7月行事予定》で7月26日「夏休み読書感想文教室」を開催する予定になっております。

図書館からは、以上でございます。

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

○河村委員

はい。よろしいですか。

○竹田職務代理者

はい。河村委員。

○河村委員

はい。7月25日（木）に医師会で講話するようなイベントはなかったですか。載ってないですね。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

医師会の行事ですか。

○河村委員

はい。

○山本中央図書館長兼厚狭図書館長

ここには、図書館主催の行事が書かれていますので、図書館の施設を借りての行事はこの中には含まれておりません。

○河村委員

そうですか。はい。わかりました。

○竹田職務代理者

はい。よろしいですか。

それでは若山歴史民俗資料館長、お願ひいたします。

○若山歴史民俗資料館長

はい。歴史民俗資料館から2点ご報告いたします。

資料をご覧ください。5月から開催しておりました企画展「発掘された山口巡回展」が、16日をもって終了いたしました。31日には、記念講演会とギャラリートークを開催し、合わせて84人の参加がありました。

また地域交流センターでの講座や出合小学校の見学がありました。昔の暮らしには炭を使う道具がたくさんありますが、炭がどういうものであるか理解するのが難しそうでした。また、井戸がわからない児童が年々増えていると感じています。水は川から汲むか、海水をろ過して使ったという答えが多かったです。解説や展示に工夫が必要だと感じています。また、黒電話や蓄音機の体験を楽しみま

した。

次に、お配りしていますチラシをご覧ください。明日、企画展「絵葉書の魅力再発見」が開幕いたします。主に、大正時代から昭和初期の絵葉書を紹介いたします。夏休み期間もありますので、市外から来られる人や歴史に詳しくない人でも、気軽に展示を見て楽しめるよう努めました。6日には、ギャラリートークを開催いたします。

歴史民俗資料館からは、以上です。

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関して、ご意見ご質問はございませんか。よろしいですか。

それでは下瀬小学校長会長、よろしくお願ひいたします。

○下瀬小学校長会長

はい。小学校長会から3点ご報告いたします。

1点目は、児童が楽しみにしている水泳指導についてです。6月中旬から水泳指導が始まり、指導体制を十分検討し、事前にAED講習なども行いながら実施しております。児童が水に親しみ水に慣れ泳ぐ力を育成する、そして水の事故を防ぐ意味でも授業が大変重要と考えております。7月には着衣水泳を実施しようと考えています。

2点目は、先ほどもありましたが、地域連携教育についてです。6月は、各学校とも開かれた教育課程のもと、学校・地域連携カリキュラムを中心に多様な教育活動が展開されており、地域の方とも連携し関係機関との連携・協働による取組を実施しております。高千帆小学校では、1年生と地域の社会福祉協議会の方による、さつまいもの苗植え、それから健康増進課による食育の出前授業・女性会を中心とした、家庭科のミシンや手縫いの支援・水泳の見守り・本の読み聞かせ・交通安全指導など多くの教育活動を展開しております。地域の方からも、「子どもと一緒に学べて楽しい」という感想をたくさんいただき、充実した教育活動と教育の質の向上に向けて取り組んでいるところです。

3点目は、避難訓練についてです。6月は、各校で避難訓練がさまざまな想定の下、実施されております。地震・防災・防犯など場面を限定した訓練が多くあり、また引渡し訓練も1年生を対象に実施されている学校が多いです。今、梅雨の時期に入っておりますが、各校とも地域の実情をしっかりと把握して危機対応の力を教職員が高めると同時に、児童にも危険予測学習を中心指導し、児童の力も高めていくことが求められていると感じております。

小学校長会から、3点のご報告でした

○竹田職務代理者

はい。ただいまの報告に関しまして、ご意見ご質問はございませんか。

○中村委員

はい。

○竹田職務代理者

はい。中村委員。

○中村委員

今、下瀬校長先生からのご報告で、避難訓練で場面を想定して訓練するとありましたが、例えばどのようなものがありますか。

○下瀬小学校長会長

例えば、火災避難訓練というと、出火元から離れて避難するということなのですが、それが授業中であったり、休み時間であったり場面を想定した訓練が多くあります。児童に事前に知らせている場

合もあれば、全く知らせない場合など、各校で色々と場面想定をしながら実施しているのが実情です。

○中村委員

はい。ありがとうございます。

○竹田職務代理者

その他ございませんか。

それでは安田中学校長会長、お願ひいたします。

○安田中学校長会長

はい。中学校長会からご報告いたします。

梅雨に入り、蒸し暑い気候となっています。生徒の健康管理には注意を払っているところです。今後、大雨などの自然災害がどのような状況になるかわかりません。生徒及び教職員が災害に巻き込まれないように情報提供等、未然防止に努めたいと思っているところです。中学校からは、3件ご報告申し上げます。

まず1件目は、市内中学校選手権大会です。6月の第1週から3週までの土日に実施されました。野球やサッカーなどの部活動は、他市部と一緒に大会が行われました。各種目の上位団体又は個人は、7月中旬から県中学校選手権大会が行われます。さらに上位となれば、8月初旬の中国選手権大会。そこでも上位となれば、8月盆明けに全国大会に繋がる、中学校では一番大きな大会という形になります。各学校どこまで行けるか全力で練習に励んでいるところです。なお、それぞれの選手権で負けた3年生は、部活動の引退となります。次の進路に向けて努力してほしいと思います。

2件目は、先ほどの山本学校教育課長と重なりますが、6月18日（火）に行われた市議会の傍聴・視聴についてです。今年は、小野田中学校及び竜王中学校の生徒会役員、各校10名の計20名が傍聴し、傍聴出来ない市内の3年生は、各学校でのオンライン視聴となりました。宮本議員の「人口減少社会における活力あるまちづくりについて」の質問が行われました。生徒一人ひとりが緊張感を持って傍聴や視聴をし、これから山陽小野田市の将来について考える貴重な時間となりました。傍聴した小野田中学校・竜王中学校の生徒会役員は、7月2日（火）にAスクエアで議員さんと意見交換会が行われることになっております。

3件目は、期末テストについてです。先週から今週末にかけて市内の各中学校で2日間、実施されています。小野田中学校では、このテスト週間の放課後に理科大生に代行してもらい勉強の補助をしていただいております。今の頑張りが良い結果に繋がってくれればと思います。

以上になります。

○竹田職務代理者

はい。ただ今の報告に関して、ご意見ご質問はございませんか。

○中村委員

はい。

○竹田職務代理者

はい。中村委員。

○中村委員

はい。今、3番目に報告された試験前の理科大生による学習会ですが、学校から要請するのですか。

○安田中学校長会長

そうですね。学校からお願いをして本年度は理科大生ということで、時期にもよりますが地域の方も一緒に入っていただける場合もあります。今回は理科大生だということです。

○中村委員

以前、埴生中学校で7、8年前になりますが、1年生から3年生まで試験週間に任意で集まって勉強会をしていたことがあります。最近は、色々な事情でしていないのですが。その時に、同学年同士が試験範囲のところを教えあって勉強していたのを思い出しますが、理科大生ですから中学生にとってはいい機会であると思います。

○安田中学校長会長

ありがとうございます。今言われた通り、学年間・先輩・同学級という形で、子ども達が学びあう時もありますし、人数が大分増えていますので図書室でも入れない場合は、教室を急遽使うなどして教職員が中に入って一緒にやっている状況です。

○中村委員

はい。ありがとうございます。

○竹田職務代理者

はい。何かございませんか。

それでは、以上で報告を終わりたいと思います。

次回の会議日程

○竹田職務代理者

それでは（3）その他にはいります。

次回会議日程について、次長よろしくお願ひします。

○矢野教育次長兼教育総務課長

はい。次回の会議日程についてお諮りいたします。事務局案といたしましては、7月18日（木）14時から、会場は中央図書館にて行いたいと考えております。よろしくお願ひいたします。尚、当初7月25日（木）でしたが、その予定から1週間繰り上げて、日にちと場所も変更となっておりますので、よろしくお願ひいたします。

○竹田職務代理者

はい。皆様よろしいでしょうか。

（「はい。」という声あり。）

それでは、前半を終了したいと思います。どうもお疲れ様でございました。

14時49分休憩

14時51分再開

議案第18号 山陽小野田市社会教育委員の委嘱について

○竹田職務代理者

それでは議事に移ります。議案第18号「山陽小野田市社会教育委員の委嘱について」事務局よりご説明をお願いします。

○山本社会教育課長

はい。議案第18号について、ご説明いたします。委員が所属する団体から、役員改選に伴う委員交代の推薦があったため委嘱替えを行うものでございます。任期につきましては前任者の在任期間となるため、令和6年6月1日から令和7年6月30日までとなっております。

説明は以上でございます。よろしくお願ひいたします。

○竹田職務代理者

はい。この件に関しまして、ご意見ご質問などございましたらお願ひいたします。

よろしいでしょうか。

それでは採決いたします。議案第18号「山陽小野田市社会教育委員の委嘱について」を原案どおり決することにご異議はございませんか。賛成いただける方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい。議案第18号は全員賛成により可決されました。

その他

県費負担教職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

市職員の人事について

山陽小野田市教育委員会会議規則第9条ただし書きの規定により、非公開

その他

○竹田職務代理者

次に（3）その他になります。何かございますか。よろしいですか。

閉 会

○竹田職務代理者

それではこれで本日予定しておりました議事は全て終わりました。以上を持ちまして会議を閉じます。皆さん、大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

14時55分閉会

山陽小野田市教育委員会会議規則第19条の規定により、ここに署名する。

令和6年 6月 27日

教育長職務代理者 印

署名委員 印

署名委員 印

会議録を調製した職員 印